

学校目標『元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う西与賀っ子』の育成



にしよかっ子

令和 6年12月24日(火)

文責 校長 大石 文枝 第17号

☎ 0952-23-6300

㊦ここにあいさつする子 ㊧しっかり勉強する子 ㊨ろこんで働く子 ㊩からだをきたえる子 ㊪ながり学び合う子 ㊫ころをみがく子

■ 2学期もご支援ありがとうございました

1年のうちで一番長い2学期が終わりました。保護者や地域の皆様に支えられて、本日2学期を無事に終了することができました。思い返すと2学期のスタートは、残暑がとても厳しい時期からのスタートでした。そして、長い分、フリー参観デー、西与賀文化祭、交通安全教室、バス旅行、修学旅行、国スポ観戦、国スポ閉会式など、様々な行事がありました。他にも、スケッチ会、委員会が企画した各種イベントも多数ありました。全校の子供たちは、その一つ一つを経験する中で、大きく成長しました。

年が明けて、新学期になると残り3か月で新しい学年へと進級することになります。この冬休みにできることと新学年に向けて3学期に頑張ることによりしっかりと意識を向けさせたいと思います。冬休みは2週間あります。年末年始を迎え、大掃除を手伝ったりお料理を一緒に作ったりと家庭でできることがたくさんあると思います。家族の一員として、できることには挑戦させ、できたことは大いに褒めてほしいと思います。

保護者、地域の皆様、これから寒さが一段と厳しくなってきます。健康に留意いただき、新しい年をお迎えください。お世話になりました。

～冬休みの過ごし方～

○ 健康に注意して過ごしましょう

12月になり本校もインフルエンザで学級閉鎖をしました。年末年始は、人が多く移動します。外出をしたら手洗いやうがいの励行とマスクの着用を推奨します。

○ 出された家庭学習にはきっちりと取り組もう

3学期は、あっという間に過ぎ去ってしまいます。2学期の学習を振り返って、自分の苦手なところは後回しにせず、復習をして解けるようにしておきましょう。そのためには、まずは冬休みの宿題にきっちりと取り組ませてください。

○ お金や物を大切にすることを育てましょう

冬休みは、子供が楽しみにしているイベントがあります。プレゼントやお年玉をもらうのが、今や当然のような世の中になっています。だからこそ、この機会を生かして、お金や物のありがたさや上手な使い方について子供と話し合ってみるというのはどうでしょう。プレゼントやお金はどこからか降ってくるものではありません。もちろん、子供の夢を壊すようなことはしないでよいのですが、お金や物を大切にすることは育てていきたいものです。

■ 6年生 ペットボトルツリー制作

12月9日(月)に、思い思いに描いたり色とりどりのセロファンを入れたりして作ったペットボトルを公民館前のツリーの電飾に通して、ペットボトルツリーを完成させました。今回も子育て部会の地域の皆様のお手伝いで、ひときわ目を引く大きなツリーができあがりました。地域の一員として、西与賀町の夜空を彩る活動に6年生みんなが参加できて、嬉しそうなお様子でした。これも卒業前の思い出になったにちがいありません。ロープライト作りと点灯式については、次号でお伝えします。



ツリーの電飾にペットボトルをつける子供たち

■ 6年生 長崎への修学旅行

12月5日(木)6日(金)で、1泊2日の修学旅行に行っていました。

1日目のテーマは「平和」。被爆体験者の八木道子さんの話を聴くことから長崎の活動はスタートしました。現在、原爆が投下された日のことを知っている人は、どんどん少なくなっています。そんな中、今年85歳になられる八木さんの話は、とても貴重です。「平和のバトンを受け取ってよ」で始まった講演の1時間、子供たちは身じろぎせずに真剣に話を聴いていて、あっという間でした。「平和のバトン」を託された子供たちは、その後平和祈念像の前で「平和集会」を行いました。平和を誓い、天に届けと心を込めて「クスノキ」を歌い、全校で作った折り鶴を献呈しました。その後、各班に分かれて、平和公園周辺の山里小学校や如己堂、浦上天主堂などを見て回った後は、みんなで原爆資料館を見学しました。子供たちは、この日の学びからこれから自分ができることを考え、行動に移していくことでしょう。

2日目のテーマは、「歴史と文化」。長崎歴史文化博物館では、展示物やバーチャル体験などを通して、長崎の歴史や文化に浸りました。朝一番だったので、混むことなく解説文などもじっくりと読めましたので、熱心にメモを取る姿があちこちでもこっちでも見られて感心しました。その後は、眼鏡橋や出島、中華街やグラバー園など班でのフィールドワークです。現地で実際に見ないと解けない担任団からの問題にも、必死で答えている子供たちでした。道に迷って不安になったり夢中になって見学している間に班のみんなどはぐれてしまったりといろいろなことがあったでしょうが、最終的には、時間を守って無事に集合場所に到着しました。思い出のページが1ページ増えた6年生でした。



八木さんの講話



真剣なまなざしで聴く!



平和公園で「平和集会」



学ぶ意欲が素晴らしい!

■ 人権ふれあい講演会

12月13日(金)に地域事業の人権ふれあい講演会が西与賀小体育館で開催されました。講師は、兵庫県立視覚特別支援学校の今井裕二先生です。先生は、小学6年の時に失明を宣告され、その後視野を失い、僅かな光を感じながら子供の指導にあたっていらっしゃるだけでなく、陸上を続け、シドニーパラリンピックで三段跳びや走り幅跳びで入賞を果たし、現在もアスリートとしてマラソンを中心に活躍されています。語り口が優しく、分かりやすく子供たちは、拍手で反応を返しながら聴いていました。また、目が見えないのに一人で新幹線や特急を乗り継いで佐賀まで来られたことに驚きの声をあげていました。後半は運動場に出て一緒かけっこをしたり伴歩伴走をしたりする予定でしたが、残念ながら、講演の途中で雨が降り出し実現できませんでした。ただ、先生が公道で走れるように尽力されたタンデム自転車(二人乗り自転車)は、間近に見ることができました。国スポや全障スポがあった今年、先生の話が聴けたのはとても良かったです。



はきはき話をする子供

■ 学期末懇談会

12月18日(水)に懇談会を開催しました。インフルエンザや風邪で休んでいたり学級閉鎖中だったりして参加がしにくい状況だったにもかかわらず、ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございます。学年末まで担任を中心に指導をがんばります。